

# 食品支援活動に協力

関東カイリック

## 月1回 貧困地帯に無償輸送

関東カイリック(田村繁樹社長、埼玉県東松山市)は14日から、鴻巣市のNPO法人(特定非営利活動法人)「こここまamas」(高橋亜紀代表)による、貧困世帯に無料で食料を提供する「フードパントリー」活動に、無償の輸送で協力

する。田村純取締役は「社会人としての責任感を高め、社員の士気を高める効果があると思う」としている。

14日を皮切りに月に1回、フードパントリー活動への寄贈品を貯蔵している八潮市の物流施設からの引

き取り輸送を行う。車両は、近辺を空車で走っていたバ

ン車を使う。一部で保冷品を扱うため、田村氏がクールコンテナを自作。要らなくなった輸送用のパレットスペーサーにアルミシートを貼り合わせ、コストを抑えた。田

村氏は「作成中にドライバーから声をかけられ、今回の支援を説明したらここにこしていた」としている。

同社は重点方針を「会社の発展と従業員の幸福を追求するとともに、社会との調和を目指す」と定めており、社会貢献活動への協力で実践していく。

(辻本亮平)



自作したクールコンテナ